# 平成３０年度　社会福祉法人加茂名福祉会事業報告書

下記のとおり事業状況につき報告します。
令和元年５月１１日

社会福祉法人加茂名福祉会
理 事 長　　若 松　義 明　　印

１．法人活動の状況

（１）法人運営の状況

園児も４月当初より１９２名入園し、３月末には２０４名になり、順調な運営だった。

（２）理事会・評議員会開催の状況

◎平成３０年５月１１日　　出席 理事長、監事２名、副園長、主幹保育教諭
・平成２９年度会計監査について

◎平成３０年５月１２日　　出席理事６名、監事２名
・平成２９年度事業報告等、計算関係書類及び財産目録の承認について
・平成２９年度監査報告について
・定時評議委員会の日時・場所、議題等の決定について
・賞与（６月）の支給率について

◎平成３０年６月２日　（評議員会）
・事業報告、計算書類及び財産目録の承認について
・当法人定款変更について
・当法人の基本財産を担保に供することの可否について

◎平成３０年１０月１３日　出席理事６名、監事２名
・平成３０年度第１次補正予算(案)について
・賞与（１２月）の支給率について

◎平成３１年３月１６日　　出席理事６名、監事２名
・平成３０年度第２次補正予算(案)について
・平成３０年度指導監査の是正について
・平成３１年度事業計画(案)について
・平成３１年度当初予算(案)について

（３）法人会計の概要

登記手数料等で計 220,150 円をサービス区分間繰入した。

２．施設活動の状況

若松こども園

（１）当年度重点目標とその結果

家庭的な雰囲気の中でを重点におきながら、本年度の努力目標として１．基本的生活習慣が身についた子どもを育てる。２．飼育栽培や身近な自然の中での体験をとおして自分の思いを表現できる感性豊かな子どもを育てる。３．友達や異年齢児と一緒に遊びや生活をしながら互いに認め合い、共に育ち会う仲間づくりをする。の３点をあげて取り組んだ。子ども一人ひとりの思いを大切にしながら、自然に触れる機会を多くし、思いやりの心を育て、家庭、地域、保育園が連携して保育に取り組んでいきたい。

（２）入園児の状況

本年度、当初の入園児は１９２名であり、定員満杯の状態で１年を推移し、３月末入園児は２０４名であった。また、一時預かり事業に取り組み、本年度は３月末で４１名登録していた。年間大きな事故や疾病もなく、それぞれの園児がのびのびと成長、発達をとげた。

年間保育日数　２９５日

（３）当年度における主な行事

| | | | |
|---|---|---|---|
| 4/2 | 入園式 | 10/27 | 運動会 |
| 4/14 | 参観日･保護者会 | 11/10 | 参観日 |
| 5月 | クラス別遠足 | 12/15 | おもちつき |
| 5/14～5/18 | フリー参観 | 12.20 | 名月苑･かもな園へ年賀状発送 |
| 7/6 | 七夕まつり | 12/21 | クリスマス会 |
| 7/23 | プール開き | 1/21～1/25 | フリー参観 |
| 8/20～8/24 | フリー参観 | 1/31 | 節分(園内行事) |
| 9/11 | 名月苑､かもな園へ敬老の日のプレゼント | 2/1 | 節分の豆まき､かもな園の鬼来園 |
| 9/29 | 親子遠足（須磨海浜水族園） | 2/16 | 生活発表会 |
| 10/3 | 名月苑の運動会に参加 | 3/16 | 卒園式 |
| 10/24 | 運動会予行演習 | | |

他に健康診断・歯科検診を年２回、試食会・防災訓練･不審者防犯訓練を年１回、誕生会・身体測定・避難訓練を毎月、かもな園・名月苑との交流、加同協交流など

（４）施設及び環境の整備

園児管理システムの導入、プールの購入

（５）施設会計の概要

若松保育園の施設会計は歳入 289,979,443 円、歳出 255,589,441 円で当期繰越金 34,390,002 円を計上した。

当年は入園児は満杯であり、登記手数料、各積立金の利息等で計 220,150 円を本部会計へサービス区分間繰入した。

いろいろな特別保育事業に取り組み、補助金が 19,349,100 円、利用料が 6,712,800 円だった。